

研究を点から面へ

試験場の試験は、主として場内圃場で行なわれている。圃場試験はその場所の土壌と気象に支配されるので、その結果はどこにでも適用できるものではない。試験場での圃場試験は、点の試験といってよい。

現実の生産は、試験場とは異なる土壌と気象を持った農家の圃場で行なわれている。点ともいえる特定条件下の試験場でえられた試験結果を、面としての生産現場に役立てるにはどのような手立てが必要であろうか。

新しい品種を出す前にはその特性が土壌と気象条件にどのように反応するか、したがってその品種がその土地に適するかどうかの現地試験を行なっている。新らしく開発した技術を普及する場合にも、同様な現地試験が行なわれる。

しかし、このような現地試験も所詮点の試験にしか過ぎない。多数の点を打って点画を描くように、多数の現地試験が行なえればよいが、それは到底不可能である。

既に面として示されている土壌図、気候図を活用して、試験場での試験結果を面に広げる方法を考えてみてはどうであろう。それには、試験場において、土壌図、気候図に乗るような生態反応知見を、その品種、その技術について計画的に求めておくことが必要。そのことによって、対象地帯の色分けがあらかじめできる。現地試験は、その適否の検討をする試験でありたい。

(農林省農事試験場作物部長 坪井八十二)

目 次

造林地、苗畑における雑草防除

1. 除草剤の必要性はどうか 2
2. 塩素酸ソーダ 3
3. T F P 4
4. 2, 4, 5-T に代わるもの 5
5. 苗畑除草 6

農林省林業試験場 真部辰夫

昭和47年度春夏作野菜・花き関係

除草剤、生育調節剤試験成績概要(1)

A. 野 菜

- 一、除草剤 11
1. 野菜一般 11
2. カンラン 12
3. ハクサイ 14
4. ホウレンソウ 15
5. レタス 15
6. タマネギ 17
7. トマト 18
8. ナ ス 20
9. ピーマン 21
10. キュウリ 21
11. スイカ 22
12. イチゴ(子苗床・親株床) 22
13. イチゴ(本畑) 23
14. ダイコン 23
15. ネ ギ 24
16. ニンジン(除草剤添加フィルム) 24

農林省園芸試験場 西 貞夫

- 植調協会だより 25